

壊れた水溜

フェニックス、アリゾナ州、アメリカ合衆国

1965年01月23日

1 主よ、信じます。主よ、信じています、
出来ないことは何もありません、主よ、信じています。

頭を垂れて少しの間立ち続けましょう。主イエス様、私たちはへりくだって、これを歌うことであなたを信じていることを表現しようとしています。そして、私たちは主よ、あなたが命のパンを割き続け、あなたの御言葉から私たちが必要とするものを与えてくださるようにと祈ります。イエスの御名によってお願いします。アーメン。

2 おかけください。もし私たちがもし「アーメン」とい完全に満たされた言葉を言うならば、神の8月の祝福はまだこの聴衆にあると確信しています。

私は今朝座って、礼拝にしっかりと耳を傾け、証しや、それぞれが自分自身を表現するさまざまな方法を楽しみました。そして、新しく来たから聞くために、ここのバプテストの兄弟は少し間違っていたと考えて謝罪に來られました。ですから、私は人間であることで十分に誰でも、または紳士でも、その人が間違いを犯したことがあると考えるならばそのことを確かに感謝します。彼は正確には私に対して謝罪したわけではありませんでした、彼が謝罪したのは私にはありませんでした、それは神にでした。ですから、私はそのことを感謝しています分かりますよね。神は私たちの兄弟と彼の伝道者の兄弟を祝福されます。

つまり、あのバプテスト派、ご存知のように、私は以前バプテスト教会に属していました。私は宣教師バプテスト教会の会員でした。私が人々の中に来るとき、私はあなたがどのように感じているかを知っています。私も同じように感じました。自分の知らないことでいっぱいでした。

3 私はペンテコステを見た最初の経験を覚えています。それはミシガン州のドワギアックでした..ごめんなさい、私は釣り旅行でドワギアックにいて、ドワギアックからインディアナに降りていました。そして、私は車や物のいたるところに「イエス」の名前を見ました、そして私はその日彼らの礼拝を聞きました。そして次の日、彼らは私に演壇に上って、いくつかの言葉を言うようと尋ねられました、そして私はそうしました。そして私は…彼らは私がどの教会に属していたかを尋ねました、そして私は彼らにバプテスト派だったと言いました。

そしてその夜、彼らは年長の黒人の方が説教する予定になっていました、そして彼は80代後半であったに違いありません、そして彼は演壇に出てきました。その老人、彼らはほぼ彼を引き出さなければなりません。彼は、それらの長いミニスターのコートの一つを着て、ベルベットの襟と、側面の周りの白い毛皮の毛のほんの少しの縁を持っていました。そして私は思いました、「このこれらのすべての人と神学者たち、素晴らしい人、彼らはどのようにしてこのような人にこの礼拝をさせるようにしたのですか?さて、その老人はどこかの椅子に座っているべきです。」

4 彼らはその日、イエスが地上で何をされたかについて説教していました。そして、しかし、彼はそれを取り、彼のテキストを取った、私はそれがヨブからだったと信じています多分7章20節だったと、私はそれがその聖句であるかどうか確信はありませんしかし、これは引用またはその一部です。「私が世界の基礎を築いたとき、明けの明星が共に歌い、神の御子が喜びのために叫んだとき、あなたはどこにいましたか?」そして彼は彼らが地上で起こっていたことを話している間に天で起こっていたことについて語っていました。

そして、どこかで、彼が話していた約5分後に、彼の主の御霊が彼を襲い、彼は床に飛び上がり、かかとを一緒にクリックしました。何とも、そこにはかなり広い部屋があり、この演壇のほぼ半分の広さでした。彼は歩き去り言いました。「私が説教するための十分な広さがここありません。」

ええと、その時私は20歳くらいでした。「もしそれがその老人にそれをするなら、それは私のために何をやるだろうか?」と私は考えていました。そう分かりますね?

5 新しい兄弟たちのためにすべてを秩序正しく保つために、私たちは確かに彼らを私たちの交わりに歓迎します。なるほど、彼らがここに座っている司祭について言及したと思います。もちろん、アイルランド人なので、私の人々はカトリックです。そしてそこにはあと数人がいました、バプテストと他の人たち。少し前に少し混乱していたかもしれません。兄弟の誰もそれについて話していないことに気づきましたが、私ははっきりさせようと思っていました。シャカリアン兄弟が…この立派な話し手が大きい喜びに満ちた後、主の来臨がとても近いと知った彼は、未知の言語で私たちに話しました。そして、私たちには解釈を与える解釈者がいます。「解釈するものがない場合は、彼らに平和を保つようにさせなさい」と聖書は言っています。しかし、も

し彼らが異言で話し、それを解釈すると、それは予言になります。ですから、2つを同時に混乱させることはほとんどありません。さて、それは少しも紛らわしいことではありませんでした。なぜなら、彼らの一人が解釈を与えていたので、他の一人は預言していたのです。分かりますか？それが…

6 彼らの一人が正しく与えていたので、彼らが理解していなければ、私は私たちの兄弟たちに理解させたいと考えていました…それぞれの時間制限に気づきましたか？そしてもう一人は、神の御霊が一人を通して預言していたほどに満たされていたのです。解釈して、もう一人は、解釈を与えていました。ですからそれははっきりしていたかもしれない、あなたには我々には違った…時には、自然な思いに…今朝、謝罪をした尊い我々の兄弟のように。理解していない人には少し混乱になります。しかし、参加している人々にとって、私たちがいる戦いの退役軍人たち、つまり、私たちはそれが何であるかを理解しているのです。だから、私はそれが大丈夫なら、私はそれについて何か言おうと思っていました。

7 さて、私はこれが言うべき場所ではないことを知っています。しかし、誰もがささいなことを言っているので、私は…それでその老人は言いました、その黒人の老人が言ったのです「あなたがたは私が説教するのに十分な場所がありません。」あなたには私が説教するのに十分な時間がありません。[会衆の拍手—編集。]むしろ長引かせている。

ある男がある日こう言いました、「あるミニスターがやって来ました、彼は20年間教会の牧師でした。そして彼はいつも彼の教会で毎週日曜日の朝びったり30分間の説教していました。」そして彼は言いました、「今週の日曜日の朝、彼は3時間説教しました。」

そして、執事会が彼を呼び、「牧師、私たちは本当にあなたに感謝します」と言いました。「私たちは常にそれを知っています。あなたは聖書とその権利を支持しているのです。」と言いました。そしてそれから、「あなたはいつも私たちが訂正して、神の御前で私たちが純粋で清められている感じることができるようにしています。そして私たちはあなたに本当に感謝しています、そして私たちはあなたが神の僕であると信じています。そして、今朝確かにそのメッセージに感謝しました。しかし、「私たちはあなたに尋ねたいことが一つだけあります。」と言いました。「執事の役員会として、あなたの時間を計っていました。」と言いました。「毎週日曜日の朝はちょうど30分で、今日は3時間でした。」と言いました。そして言いました。「今、覚えておいてください、私たちはそのすべての部分に感謝しています。それは良かったです。」その老人の気分を良くさせますよね。

8 彼は言いました、「まあ、兄弟たち、私はそれがどうであるかをあなた方に話します。」「毎朝私が行くとき…私は説教壇に呼ばれます」と言いました、「私はそれらの小さなライフセーバーの1つを私の口に入れました」と彼は言いました、そして「私はただそれを吸っていました。」そして、「そのライフセーバーが終わったら」と言い、「それは30分しかかからないのです」と言い、「それで私は説教をやめたのです」と言いました。彼は言いました「それでね、今朝、私は少し時間が超えただけだと思っていました。私はそれを吐き出しました。口の中にボタンがありました。」[会衆は笑う—編集。]

何も入れないので、ポケットにボタンが入っていないように望みます。しかし、私たちは…ここでそれが無礼に聞こえないようにと願っています。しかし、私はただ…ご存知のように、神でさえユーモアのセンスがあります。

私自身の単純な小さなやり方の中で、再び命のパンを割くことができるこの大いなる特権によって、我々がこの交わりの時をここで持てることにとっても感謝しています。私は、神学者として、その方がイギリスから来られていて昨夜ここで話されたのを知っています。私は、7年生までの教育で、そのような人の後で立って話さなければならぬのは嬉しくありません。しかし、私は神があなたに私の心の意味を解釈してくれることを願っています。分かりますか？私の言葉が正しくない場合；私の意図は正しいと、私は信じています。

9 さて、聖書を読みましょう。あなた方の多くは追っていきたいですね。そして今朝、預言者エレミヤ書の第2章から少しの間読んでいきます。さて、第1節から始めます。

主の言葉がわたしに臨んで言う、

「行って、エルサレムに住む者の耳に告げよ、主はこう言われる、わたしはあなたの若い時の純情、花嫁の時の愛、荒野なる、種まかぬ地でわたしに従ったことを覚えている。

イスラエルは主のために聖別されたもの、その刈入れの初穂である。すべてこれを食べる者は罪せられ、災にあう」と主は言われる。

ヤコブの家とイスラエルの家のすべてのやからよ、主の言葉を聞け。

主はこう言われる、「あなたがたの先祖は、わたしになんの悪い事があるのを見て、わたしから遠ざかり、むなししいものに従って、むなしくなったのか。

彼らは言わなかった、『われわれをエジプトの地より導き出し、荒野なる、穴の多い荒れた地、かわいた濃い暗黒の地、人の通らない、人の住まない地を通らせた主はどこにおられるか』と

わたしはあなたがたを導いて豊かな地に入れ、その実と良い物を食べさせた。しかしあなたがたはここにはいて、わたしの地を汚し、わたしの嗣業を憎むべきものとした。

祭司たちは、『主はどこにおられるか』と言わなかった。律法を扱う者たちは、わたしを知らず、つかさたちはわたしにそむき、預言者たちはバアルによって預言し、益なき者に従って行った。

それゆえ、わたしはなお、あなたがたに懇願するまたあなたがたの子孫に懇願する」と主は言われる。

あなたがたはクプロの島々に渡ってみよ、また人をケダルにつかわして、このようなことがかつてあったかをつまびらかに、しらべてみよ。

その神を神ではない者に取り替えた国があろうか。ところが、わたしの民はその栄光を益なきものと取り替えた

天よ、この事を知って驚け、おののけ、いたく恐れよ」と主は言われる。

「それは、わたしの民が二つの悪しき事を行ったからである。すなわち生ける水の源であるわたしを捨てて、自分で水ためを掘った。それは、こわれた水ため、水を入れておくことのできないものだ。

10 主が御言葉の朗読に祝福を加えてくださいますように。そして、私はそれをテキストとするために、壊れた水溜としたいと思います。

今朝この聖句を読んでいるとき、聖書の聖句はすべて神の靈感によって与えられています。そして、我々は訂正と理解のために主の家に来るのです。そして、時々私たちは…小さなものが邪魔している何かがあるのが分かります。

この軍人のように、しばらく前に私たちと話していて、おそらく他の国では特定のミサイル、またはその考えに何かがあると言いました、そして私たちは対抗する何かを見つけなければなりません。軍事的戦略において対抗する何かを見つける考えがあるから。

まあ、同じことが教会に、人が説教している教区に、または彼が現場の伝道者であるなら入り込んでいます。彼が蜂起を見て、そして何かが始まったばかり、始まったばかり、その初期のもの、またはそれが何であるかを見たとき。彼が神のしもべであるならば、それを人々の心から遠く離れさせて彼らをそれから遠ざけてブロックするのはその人であるはずなのです。そして、私たちはそのような場所に入ることを望んでいないのです。

11 さて、このエレミヤの時代において、彼の預言はがあつたのは、イザヤの死から約60年くらい後の事です。そして、彼らは主要な預言者なしで約60年間過ごしていました。ハバククと何人かの小さなマイナーな預言者はいましたが、イザヤは最後の主要な預言者でした。そして、人々は、この間、彼らを召命する人がいませんでした。彼らは漂っていました。しかし、彼らは神の民であり、この国に漂ってきていたのを今、エレミヤが彼らに預言するようになったとき、私たちは彼らの中に見つけたのです。そしてエレミヤもまた…彼は流刑の前に預言し、そして彼らと共に亡命しました。

そしてもちろん、ダニエルはエレミヤの後に来ます。そしてダニエルは、彼らが70年間そこにいるべきであったことについて、彼は聖書によって理解していたと言いました。

もちろん、彼らの中にもう一人の預言者がいて、このくびきを欲しがっていたのです、それを彼の首にかけていました、それは小さなことだと言いました。「2年以内に、神は彼らをすべて戻していただきました。」し

かし、エレミヤはそれとは違うことを知っていました。そして、私たちは間違っただけで預言した預言者に何が起こったかを知っています、彼はその同じ年に死にました。ですから、神は彼を立てませんでした。

12 そして今、その時代の人々の状況にも気付いています。さて、私がここで言おうとしていること、についていくつかの聖書と小さなメモについて、あなたが私の事を誤解しないように願っています(私は目指していません)。

以前は、聖句やその他の事を書き留める必要はありませんでした。しかし25歳を2回通過した後、まあ、私は以前のように覚えていないので、聖句を書き留めて、そこからどこに行くかが分かるようにしています。そして、病人のために祈るなどして、外に出て言ったりする時間がたくさんあるので、本当にすべきほどに勉強する時間はありません。

13 さて、しかし、この日のこの偉大な預言者はエレミヤでした、そして彼はアモスと他の多くの預言者の神に建てられたもの達の秩序に立っていたのです。彼はその国の状態を見て奮い立たされた。さて、場所がありました…

時々、ある国について話しているとき、それはそれが特定のグループに反映していると考えられるかもしれませんが。そうではありません。それは国の全体像です。そして、今日、私たちは、エレミヤの時代のように、国自体が多かれ少なかれある意味の偶像崇拜に入っているという非常に比較的な状況を今日分かってきています。私が言えるのは、神から離れているということです。そしてそれをすることが、説教壇の弱点となっているわけです。なぜなら、説教壇においてまっすぐに留まり、神のみことばと共にあったなら、神は私たちの間で動いてくださっているように、すべての教会におられるはずだからです。しかし、彼らがそれを先導しました。そして、それが私が今朝話したいことなのです。そして今、それはすべての時代において絶対的に事実であることがわかります。

14 私が少し前に彼の事を言及したように、「彼自身は預言者ではなく、預言者の息子でもない」と言ったのはアモスであったと私は信じています。しかし、言いました、「獅子が吠える、誰が恐れなくていられますか?」

そして、もし誰でも荒野で本物のライオンの轟音を聞いたことがあるなら、この周りの檻の中で聞くこれらの声はただ鳴き声をあげているだけです。しかし、荒野でライオンが轟音をあげる時には、すべてに注意が必要です。私は彼らを狩るためにジャングルにいたことがあります。そして、彼は百獣の王であり、そのライオンが吠えたとき、カブトムシさえも叫ぶのを止めまたすべてが止まるようになります。ジャッカルとハイエナ、そして他の動物、そしてヒヒとサル、カブトムシ、人間ならば自分自身の考えをほとんど聞くことができず。しかし、遠くからライオンが吠えます、そしてすべてのカブトムシは泣くことを止めるのです。ほら、すべてが彼を恐れています。しかし、彼を殺すことができるものはたくさんありますが、彼は獣の中で王として認められているのです。

彼は言いました、「獅子が吠える時誰が恐れなくておれようか?」彼は言いました、「神が語られる時に誰が預言しないでおれようか?」

そしてそれが、思うに今日再び今の状況が挑戦にあっているのです。神は語られました。分かりますか? また、壁に手書きの文字を見ていて、それにより非常に簡単に予言により我々が終わりの時にいることがわかります。

15 そして私たちは、宗派のすべてのセクションから、カトリックから、すべてのプロテスタント教会、仏教、そしてさらにはインドから、そしてそれ以外のなんでもを通して神を見ているのです。彼は彼の人々と一緒に呼び、彼らと一緒に集めています。そして、私はこの時代が来るのを見て、とても幸せです。今、私たちは…それは、素晴らしい時代で、最高の特権の1つです。

それは、もし私がしなければならなかったなら、もし世界が存在する前に私たちの魂が神の一部であった時のことを私たちが知っていたなら、なぜならば私たちは世の礎が築かれる前から神と共にいたからです。なぜなら、永遠のいのちの形はたったひとつしかないのであり、それが神なのです。そして私たちは彼の一部です。私たちは、知ることや考えることができるほど多くはありませんでした。しかし、世の礎が作られる前に、私たちが何であるかについて彼の考えにいたのです。なぜなら、私たちの息子は私の一部であり、私は私の父の一部であるように、私たちは彼の一部分なのです。私たちは神の予知によって、神の息子と娘なのです。

そして、そこに戻って、もし私が今知っているように知っていて、全期間を見渡していたなら、彼は私に「どの時代で生きていますか」と言われたことでしょうか。私はきっと今、世界史の終わり、そして地球に確立される神の王国の到来の前にと言ったことでしょうか。今がすべての時代の中で最も栄光の時だと思います。

16 私たちはここで、イスラエルが預言者によって非難されていることを知りました、神が彼を定め、彼を送り出したとき、彼らは2つの主要な罪で非難されました。そして、私たちは彼らがした2つのことについて話したいと思います。そして、それから、私たちはそれによって繁栄したいのです。さて、彼らは生きていた水の泉である神から離れて、自ら水溜に切り出していたのです。彼らは神が彼らに与えられたものに背を向けて、彼ら自身でしたことを彼ら自身で切り開いていました。そして、これらの水溜は、あなたが気づいたように、それらは壊れていて、漏れていました。

17 さて、壊れた水溜は水を保持することは出来ないのです。それからは漏れてしまいます。私は農場で育ちました、そして古い水溜が何であるか、そして私たちがそれを維持することが難しいのを知っています。

そして、この漏れている水溜は、今日の非常に素晴らしい絵です。思うにこの時代において私たちが試みたすべてのこと、人を集め、人々を集めて、教会を集める時、それは常に知的試みの領域になってしまっていたのです。私たちはすべてのメソジストをバプテストに、またお互いに対してそしてさまざまな宗派を作ろうとしました。そもそもそれは神の計画ではありませんでした。

18 神と我々が会える場所の一つだけなのです。彼は出エジプト記のあちこちで、「私は私の名を付ける場所を選んだ、そしてそれが私が人々に会う唯一の場所である」と言いました。そして彼は彼の名前を置くために場所を選びました。そして、彼が彼の名前を置いたところ、それは彼がイスラエルに会った場所です。彼は今日、彼の教会に会うための場所を持っており、彼はその名前を選ばれていました、そしてその名前はイエス・キリストなのです。そして彼がイエス・キリストの中にいる時、そこが神が真の信者に会う場所となるのです。それは神が彼の名前を置くことを選んだ場所です。

あなたは「神の名は?」と言います

彼は言いました、「私は父の名で来た。」とですから、神が彼の御名を置いたのは、キリストだったので。そして、キリストにおいて、私たちは皆、流された血の下で会うことができる場所であり、そこには、真の純粋なる交わりがあります。

19 神は初めにエデンの園で彼のプログラムを作られていました、そこが彼が人に会う場所でした、そしてそれは知的理解の上ではありませんでした。もしそうなら、エバは彼の計画と全く同じだったはずですから。しかし、私たちは彼女がサタンの知的概念を受け入れたことを知っています、「確かに、神はそうしないでしょう」しかし、神は彼がそうするであろうと言われました!そして、それから彼は贖いの場所を選びました、そしてそれは血によるものであり、そして知的概念によるものではありませんでした。

つまり、私たちは空気を売っているだけなのですが、それがなされるのはまた人々がしようとするのは、単に人間の本性なのです。時間があれば、それを多くの部分に分割することができますが、そのボタンは必要ありません。だから、私たちはそれをできるだけ単純にするように努力します。「漏れている水溜」そして、それは絶対に再び起こります。私たちが生きてこの時代こそが、私たちのすべての試みのまさにその絵なのです。

そして、神の僕でさえ、イエス・キリストの御名へさえ名づけるあらゆる努力を無視することはありません。彼は敬虔さと敬意をもって彼の名前を使うだけでも名誉を与えられるべきです。そして、地球を横切った偉大な伝道システムなど、これらの終わりの時には、イエス・キリストの血の下に人々が入るまで、私たちは人々を一つの心に留めることはまだまだ決してできないと思います。それこそが私たちが安全に過ごせる唯一の場所です。

20 誰かが少し前に東部の方から私に電話して、「ブラナム兄弟、あなたがアリゾナに引っ越してきて、あなたがそこに安全な場所を作ったと聞いています。」そして、あなたがメッセージがどのように来て、そして主が私にアラスカで何が起こるか、そしてそれがカリフォルニアを通してどれほど下がるであろうと私に言われたかをご存知のでしょう、それはまさにその通りになりました。彼らは言いました、「さて、もし揺れていたり、そしてすべてことがあって、どこに安全地帯があるのですか?」

私は言いました、「私が知っている安全地帯が1つあります。それはキリストにあります。キリストにある人々のために、…」私が知っているのはそれだけです。

21 さて、エレミヤは「泣く預言者」とも呼ばれました。そして、私が信じているのは、この預言者を泣かせたのは、むしろ、彼が預言者であり(そして主の御言葉がそのように来たから)、そして人々が彼らの伝統に従って歩いて、彼らが大丈夫だと思ったのを見たからでした。彼ら皆をひっくり返す方法がなかったからでした。

なぜなら、彼らはまっすぐに追放されるのです、あなたが誰であるか、あなたが何であるかに関係なく、あなたが蒔いたものを刈り取ることを知っているからです。そして、我々は国として、刈り取ったかあるいは種をまいた、そして、むしろ、刈り取らなければなりません。私は明日、御心ならば午後に生みの苦しみについて話す予定です。そして、私はそこで、我々は何もしないで得ることは出来ないということについて触れます。我々が蒔いたものを刈り取らなければなりません。

そして、もしムーア兄弟がかつて言ったように、神が私たちに今日のキリスト教の倒錯、そして人々をいわゆるキリスト教であるそれらに倒錯させることを許してくれるなら、「彼はソドムとゴモラを蘇らせて彼らを燃やしたことに對して、そして謝罪する義務があります。」そうです、なぜならば、神は今も公正な方だからです。そして、不公平なところがある。それは、彼が人々に蒔いたものを刈り取らせるのは彼の神聖と彼の言葉になっているのであるから、私たちはそれをしなければならぬでしょう。

22 さて、彼らは生きている水の泉であるイエスを去り、彼ら自身で水溜を作り上げたのに気づきました。

さて、水溜が何であるかを理解していない誰かがここにいるかもしれません。水溜とは、井戸の代わりになろうとしている人工のタンクです。それは誰かが掘ったものです。そして、何人が水溜が何であるかを知っていますか? 良いですね。さて、今朝ここにたくさんの田舎の人々がいます。だから彼らは…その場所の古い水溜、それがどのように見えるかを覚えており、そして私はいつもそれから飲むのを恐れていました。それは人口のタンクでした。そして、それを信頼することはできません。水溜に頼ることはできません。

23 さて、なんでも人間がすることは通常、あまり良くありません。しかし、ちょうど主が時間をそのサイクルに入れ、地球が回るような、毎年、それが交差するたび、毎日、毎時、そして太陽の夕日、そしてそれが失敗することはありません。しかし、私たちが入手できる最高の時計は、1か月の時間で何分も故障することはありません。しかし、ご存知のように、神が行うことはすべて完璧であり、人が行うことは不完全です。それで、あなたが完璧なものを持つことが出来る時に、なぜ人がすることを受け入れるのですか?

24 私はいつも、我々ペンテコステ派の人々についてはいつも言って来ました。分かりますね、私たちは知っているように、そして私たちはそのコースを外れているわけではありません、私たちはもちろん、私たちが信じているわけではありません。しかし、私たちの中に他の人になりすまそうとする人々がいることも知っています。それは人間にすぎません。彼らはそうしようとします。彼らはそれを聖書の中で行いました、「人が「私はパウロの」、「私はシラスの」」など。しかし、彼らは、他の誰かがしたことややっていることをなりすまそうとしました。

しかし、「約束があなたとあなたの子供たちにある」とき、空に本物がいっぱいであるとき、なぜあなたは偽のなりすましを受け入れるのですか? なぜ違うものを受け入れるのでしょうか? 聖書が純粋な神の言葉であるのに、なぜ私たちは信条や教義を取り上げるのでしょうか? 主イエスが黙示録22:18で「この書の預言の言葉を聞くすべての人々に対して、わたしは警告する。もしこれに書き加える者があれば。また、もしこの預言の書の言葉をとり除く者があれば、神はその人の受くべき分を命の書から取り去る」と言われているのに、なぜ加えたり取り除いたりしようとするのでしょうか?

25 神が最初に人類を地上に置いたとき、彼は彼らに彼の言葉によって生きようと言われました。さて、神のことは鎖のようなものです。あなたはそれをもって地獄を渡っています。そしてその鎖はその最も弱いつながりが最高であり、そして神は私たちにそのすべての言葉を保つことを望んでおられるのです。さて、それが最初の聖書でした。ただ一つの言葉を壊したために、人類全体を死の闇に陥れました。

イエスは聖書の真ん中に来て、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるものである」と言われました。みことばの一部だけではなく、百のうちの九九でもなく。しかし、すべての言葉で、エバとアダムがそうであったようにです。

そして、聖書の最後の黙示録22:18で、「だれでもこれから一言を取り除くか、それに一言を付け加えるならば」と言われました。

では、これが神のご自身の考えであるのに、なぜここに人の考えを注入する必要があるのでしょうか。

私たちは彼の言われたことを取り上げたいと思います。そしてそれはまた書かれています、「あらゆる人を偽り者としても、神を真実なものとするべきである。」

26 それがこの預言者の問題でした。エレミヤの時代、彼は預言者であり、主のことばを持っていました。そして、この人はそれに何かを注入しようとしていました、今はそれを当てにすることはできません。そして今、私はこれらのタンクを、私たちが取ろうとし、元の神の言葉に取って代わろうと試みたこれらのシステムにたとえています。

何もその場所を取ることはできません。それは神です。「初めにことばがあった。ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そしてことばは肉体を取り、私たちの中に宿られた。」そしてヘブル13:8は言っています、「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない。」どうすればそれから取り去ることができますか？それは真理でなければならないのです。彼は変わらない方であり続けておられるのです。彼はどの原則でも変わらない方なのです。

それがあなたがそれを楽しむ理由であり、あなた方、バプテストとメソジスト、そしてカトリックと長老派などがそのご臨在を楽しんでいるのです。どこかであなたの中で、あなたは神を受け入れました。たぶん知的な方法で、おそらくあなたは神の力を感じたのです、あなたは神のしもべです。しかし、あなたが本当に神のもとに来て、神の息子または娘として神の中で自分の場所を認識することができる時、それが神にあなたにもともと持たせようとしてきた、その大きなスリルをもたらしたのです。

27 今、私たちはマルコによる福音書16章で、イエスはこうは言われませんでした「あなたがたは全世界に出て行って、そして教えなさい」。彼は言われました、「福音を宣べ伝えなさい」。福音を宣べ伝えなさい、聖霊の力を示しなさい！「あなたがたが全世界に行き、聖霊の力を示しなさい。」

スポンサーの一人である兄弟と話しました。私のインドのボンベイの私の集会で、南アフリカでもいろいろな場所で、宣教師たちが言葉や知的概念として教えていた場所で話をしました。しかし、ある日、集会のある日、聖霊が降りてきて、彼自身が来られ、一度の祭壇の呼び出しで、3万人の先住民を一度に救われました、そしてそこは彼らが立っていた同じ場所だったのです。そこに立っている女性たちは、彼らが世に来たときと同じように裸で、キリストを受け入れるために手を上げたその瞬間…

そして、聖霊はその場所に落ち、一度に2万5千人の車椅子、簡易ベッド、担架から癒しました。その市の市長は私に翌日、通りを下って行くこれらのバンに乗った一いっばいの人びとを見ていました。

28 彼らが裸であることを知らずに、そこに立っていた裸の女性たち。しかし、聖霊が彼らに下ったとたん、彼らは腕を組んで部下たちの前から離れました。

そして私はアメリカで私たち自身がどのようにキリスト教国家と呼ばれ、神の臨在の中であるのかと思っています。そして毎年、私たちの女性はもっと服を脱ぎ始めています。そして、あなたがたはもっと着るべきです。そしてもっとキリストを着るならばよりあなた自身の状態についてもっと意識を持つようになります。時々、人々が通りで行動する方法を見ます、それが精神的に本当に正しいのかしらと思わせられます。彼らがそれをするとき、彼らが何をしているのか、彼ら自身が悪魔の餌となり、魂を地獄に送ることになることに気づいていないようです。そうです。しかし、世界はエレミヤの時代のように腐敗しています。

29 さて、水溜に戻りましょう。さて、この水溜はそれ自体で満たすことができないので、信頼することはできません。そして、それを満たすためには、局所的な雨、局所的な雨または局所的な復活に依存する必要があります。それを満たすためにここで少しリバイバルを起こし、そこから少しリバイバルを起こすなど、する必要があります。したがって、それは信頼できません。それはそれ自体を満たすことはできません。それ自体では不十分です。それはできません。そして、それはそれを満たすために雨に依存する必要があります。

次に、それがどこにあるかに注目しましょう。雨が降る場所、水が入る場所、水溜です。それは納屋の上部から落ち、ほこりが吹き飛ばされたすべての汚れがそこに降りてきて、それは雨の中に直接洗い流され、人工のタンクである水溜の中に洗い流されるのです。まるで汚水溜めのようになります。そして、それはすべての動物がいる納屋の上部、納屋のにおいなどを洗い流し、そこに落ちていくようになるわけです。そして、空気が吹き込まれます—納屋のほこりやもの、それから局地的な雨がやって来て、雨がそれを洗い流します。

そして、水は人工トラフによって人工の水管を通して人工のタンクに運ばれるのです。そして、それがそこに着くと、それは汚いので、あなたはそれにストレーナー布を置かなければならないか、あなたはそれを飲

むことができませんでした。さて、ほらそれは屋根から、人工の桶、人工の水管によって、人工のタンクに洗い流されています。そして、その上に人工のストレーナーを付けて、バグや物の一部が戻っていないことを確認するのです。

30 さて、私たちは今、水がそこに落ちてから数日後に、この人工の宗派あるいはタンクに気づいています。すみません。すみません。よしそれが洗い流された後、それが洗い流された後、あらゆる種類の神学と物事がそれに洗い流されました。さて、私たちはそれを見つけるために来て、それが数日そこに着くとき、それは停滞します。

そして、誰もが、教会の歴史の中で、神が何かを送ったとき、神からのメッセージが新鮮になったことを知っています、そしてその後、その命の創設者(またはそれが何であれ、あなたは彼を改革者と呼ぶか、または何かあなたはそれについて言いたいのです)、彼の死後、彼らはシステムを完成させ、組織を作ります。そして、彼らがそれから組織を作るとすぐに、それはすぐに死んでしまいます。それは二度と蘇りません。それは毎回、背中を振り返って行われてきました。

31 ここに座っているこのカトリックの司祭に敬意を表して。神が教会を組織したとき…または、それを組織しなかったとき、神は決して教会されたことはありません。彼はそのような種類のビジネスはなさいません。彼は組織ではなく誕生の中にあられるのです、だからそれは神がペンテコステの日から教会を始めた時からそうなのです。そして、ついにローマのニカイアで彼らはそれを組織しました、そしてそこがその力を失ったところなのです。

それから私たちはルター派の改革に行きました、そしてそれは素晴らしいことでした。神の言葉は与えられました、「義人は信仰によって生きる」。そして、彼らがそうしたとき、彼ら全員を一緒に選ぶか、彼ら全員を一緒に進行する代わりに、彼らはルター派教会を作り、彼ら自身をこのグループから切り離し、それからそれは死にました。

32 それから神はジョン・ウェスリーを聖化のメッセージと共に立ち上げられ、恵みの第二の業のメッセージを起こされました、そしてそれは素晴らしいものでした。しかし、ウェスリーとアズベリーの後、彼らはそれを組織し、それは死にました。

次に、ペンテコステ派の人々が賜物の修復を行うために立ち上げられました。彼らは良くやっていた、何が起こったのでしたか?それを組織化し、それは死にました。ちょうどまさにその通りなのです。

今、これらすべての真っ只中に、神はまだそれらの世代の全てから半端ものを呼び出しておられるのです。彼は確かです。そして、それが私たちの時代に出てきて集まっているのです。そして、それが私の考えです。全福音ビジネスマンは、これらの壁を打ち破り、こう言っています「私たちに違いはありません。組織の下ではなく、一つの原則の下で集まり、神を崇拝しましょう。」それが組織だったら、私は今直ぐこの演壇から降りてでしょう。私はそれとは何の関係もありません。

33 それが何であるか、それはある信条の交わりではなく、純粹に交わりでなければなりません。しかし、キリストにおける交わりは、彼の復活の力によるもので、それが命をもたらすものなのです。それが誕生をもたらすのです。

そして、誕生が来る前に、私たちは誕生の前に死がなければならないことを認識しています。そして、誕生は乱雑なものです、私はそれがどんな誕生であるかは気にしていません。もしそれが豚舎であるなら、あるいはどこであつても、それは汚いものです。そして新しい誕生もそうです、それはあなたが通常あなたがするだろうとは思わないことをするようになります。しかし、あなたが自分自身に死ぬ準備ができていて、あなたは再び生まれるのです、そしてキリスト・イエスにおける新しく創られたものになり、そしてあなたは人としてのイエス・キリストを受け入れたのです、それは理念や信条ではないのです、そのことによって物事が開かれ、新しい命があなたに新しい光景になるのです。

あるいは、書かれた言葉にも、それは聖霊によって命を受けなければならないのです。あなたがどれほど学問としての神学を得ていたとしても、それはそこでは死んでいるのです。私はほんの一握りの小麦を持つことができました。それに命を与えることができるプロセスに入るまで、その小麦は決して生きることはありません。そして、あなたは博士号でも、PH. でもLLでもお望みのものを取得することができます。しかし、聖霊がそれに臨み、神との個人的な経験をえて命を与えるまでは、その小麦は何の役にも立ちません。あなたの学習は無駄になるのです。

34 このイギリス人が先日ここで言ったように、私はそのことでとても驚かされました。ちょうどパウロと同じように、彼が学んだことの全て知っていたことの全てをキリストを見出し彼がしないであろうと考えていたことをするために忘れなければならなかったのです。

しかし、それが神のやり方であり、神は私たちの教育システムに屈辱を与えられるのです。私が無知を支持しようとしているのではなく、違いを伝えようとしているのです。教育は命をもたらすことはできません。命をもたらすには神の御霊が必要であり、その命は知的なりバイバルからは生まれてくることはありません。それは聖書から出て来なければなりません、御言葉によるリバイバル、そしてその御言葉は昨日も今日もそしていつまでも変わることがないのです。そして、それが今日あなたに下り命を与える時、あなたは使徒行伝2章での状態と同じ結果を得ることになります。その通りです。それは常にそうであり、常にそうなるのです、なぜなら、その雰囲気を整えるのは神の御霊だからなのです。

35 ことをなすためにはそのための雰囲気が必要とするのです。それがあなた方大人にいつも「あなたの子供達を連れてきなさい」と教えられている理由なのです。まあ、確かにそれは正しいのです。ほんの数分前に、私の娘であるリベカが入ってきて座っているのを見てうれしかったです。あなた方の何人かは私がある女性にウインクしているのを見ました、それは私の娘だったのです、彼女が入ってきて座ったのです。私は彼女に御霊のバプテスマを受けてほしいのです。それが彼女が集会でここに来ている理由です。それがその目的です。それには雰囲気が必要とするのです。

昔のボスワース博士が言っていたように、「あなたは鶏の卵を取って子犬の下に置くことができます、それでも鶏は孵化されます。」なんで？それは卵であり、適切な環境を得たからです。

あなたがメソジスト派、バプテスト派、長老派であるかどうかは気にしません。適切な雰囲気の中になれば、神の新しく生まれた子供を孵化させるのでしょ。あなたがどんな宗派のタグを持っていても、それを行うにはそのムード環境によるのです。

36 牛の群れにいたかもしれません。我々が彼らをレンジャーが森に連れて行ったとき、牧場の餌場から取り出して森に置いたのに気づきました。彼はそこに立って、彼らがドリフトフェンスでゲートを通るのを見ました。そこにはあらゆる種類のブランドが通っていたので、彼はあまりブランドに注意を払わなかった。しかし、彼が気付いたのは一つ、血のタグです。それはサラブレッドのヘレフォード種でなければならず、そうでなければその森に行くことができませんでした。なぜならその森を放牧するのはヘレフォード協会だからです。血流の繁殖を正しくに保つためには、血液タグが必要です。

そして裁きの日もそのような方法でされると思います。彼は私がメソジスト派、バプテスト派、ペンテコステ派、または長老派であるかどうか私に尋ねることはないでしょうが、血のタグを探ることになるでしょう。「私は血を見たとき、あなたの上を通り過ぎるでしょう。」それが必要なことなのです。

37 したがって、これらの水溜は、しばらくそこに置かれた後、停滞してしまい、良くなっていることが分かります。そして、それはまた、カエル、トカゲ、ヘビ、虫、細菌の家になり、さらに、それが押し寄せる停滞した状態になるからです。納屋の屋根から、または納屋の近くの家から、またはどこでも汚れがある場所で、どんな種類の虫や細菌、それらのすべてが、この水溜に洗い流されることを想像できますか？

38 さて、それはあらゆる種類の人工システムの完璧な例なのです。彼はそもそも失敗者なのです。それが彼が救い主を必要とする理由なのです。彼は自分自身を救うことができなかった、彼はそのためにできることは何もないのです。そもそも彼は失われているのです。彼は世に生まれ、罪深い者であり、嘘をつきながら世に来ているのですから。彼はそもそも嘘つきです、それで世の中においてどうやって彼自身のために何かをすることが出来るのでしょうか？人はいかに聖人になれるのでしょうか？

聖人などいないのです。聖なる教会はありません。それは聖霊なのです！聖なる教会ではなく、聖なる人々でもなく。それは人々の間に宿られる聖霊です、それが事実なのです。アーメン。ペテロと彼らが立っていた聖なる山ではありませんでした。山は聖くはありませんでした。しかし、それを神聖なものにしたのは、山の上におられた聖なる神様なのです。聖人ではありません。それはその人の中で使われている聖霊であり、それが聖くするのは、人ではありません。しかし、聖霊の人！それはその人ではありません。なぜなら、彼は「罪の内に生まれ、不義の内に身ごもり、嘘をついて世界にやって来た」だけの人間なのですから。

39 どんな人工システムも彼を正しい状態に保ちます。彼は彼らが「私は教会に属している、私の名前は本に書かれている」と考えていることを知的な知性的な目になり霊的に盲目にするのです。私はこれをしました。私の父はこれでした、など」大丈夫のようですね。さて、それに反対して言う事は何もありません。しか

し、それでも、友人であるイエスは、「人が新たに生まれることを除いて、彼は見ることもできません」と言いました、そこで、彼が彼の肉の目で見るとを意味するのではなく、「天の王国を理解してください。」と言う事です。あなたがその中に生まれるまで!

このバプテストの伝道師は、どのように、そこに立って批判し、それをからかったその人はどのようにしたのでしょうか?ほら、彼にはそれを受け取ることさえできないものは何もありません、しかし、神がそれを行わなければなりませんので分かりますよね。神は彼に聖霊を与えました。彼はこれを偽善ではなく、みことばであることを明らかにしました。彼は学校の考えからそれを聞くだけであり、彼らはすべてを取り込もうとします一神の祝福を受け取り、過ぎ去った日にそれを置きます。

40 ある若いバプテストの説教者が、ちょっと前にの事です、今朝ここに座っています。そして彼は私に来て、そして「ブラナム兄弟、あなたがしていることの一つが間違っていることがある」と言いました。

私は「助けて下さい」と言いました。

そして彼は言いました、「あなたは、あなたは誠実で良い人だと思いますが…」

私は「ありがとうございます」と言いました。

彼は言いました、「しかしあなたには間違っていることが一つあります。」

私は言いました、「主が一つだけ間違ったことを見つけてくれることを願っています。」

そして彼は言いました、「まあ、そこには…これがあなたがやっていることです。それは間違っています。」「あなたは使徒のミニストリーを世界に紹介しようとしている」と言い、「使徒の働きは使徒たちと共に終わった」と言いました。

私は言いました、「バプテストとしてバプテストに、私はあなたに質問をしたいのです。」

「何ですか?」と言いました

私は言いました、「あなたは神の言葉の全ては神からの靈感を受けていると信じていますか?」

彼は言いました、「どうして、間違いなく。」

私は言いました。「それから、彼は言いました、「1つの言葉を加えるな、または1つの言葉も取り去るな」。私はその時、私は言いました、「私は使徒的祝福が人々のどこに来るのかを神の約束によって示します。今、あなたは私に神の約束とそれが人々から出たときを示します。みてください、もしあなたがそれを御言葉で生み出すことができないなら、それを忘れてください、私は言いました、「それはまだ続いているからです。」

41 彼は数分間何も言われませんでした。それで私は言いました、「さて、では、兄弟、これについてお聞きしたいと思います。ペテロはペンテコステの日に使徒的メッセージを紹介しました。そして、イエスが彼に与えられた御国の鍵を持っていたので、私たちは皆、それが真実であることを知っています。そして今、彼が言ったことを見てください。彼は言った、「あなた方一人一人は、悔い改め、罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けてください。そうすれば、あなたは聖霊の賜物を受け取るでしょう。この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」それで、彼がそれを取り出した場所があるならば、ペンテコステの日のペテロの言葉はどうなったのでしたか?」分かりますか?いいえ、それは決して止まりません!

親愛なる死にかけている子羊、あなたの尊い血潮

その力を失うことは決してない。

すべての罪の束縛から解放された神の教会まで

もう罪を犯さないために救われた。

優しく歌うことでより気品を持つように、

あなたの救うことのできる力を歌います。

この貧しい子供のような言葉がはつきりしない時でも

墓の中で黙って横になっている。

神さま私がそれを信じてそれを握り、それによって我々全員が立てるように助けて下さい。なぜならそれ

が福音の真理だからです!はい、そうです。

42 賢い人はこれらのものを見るべきではないのです。そして、それらはうまく行かないことを知って下さい。それらは決してうまく行ったことが一度もないのです。組織化された宗教と組織化された経験は、神のご臨在の下では絶対にうまく行きません。それは純粋な状態で、神から来なければならないのです。神がこれまでこのようなシステムを使用したことは一度もありません。さて、あなたは、アーメンバーやらそう言ったものを得るわけです。しかし、私は神の真の子孫、ペンテコステの日に降ったような祝福を意味します。それは組織によってもたらされることは決してありません。それは誕生によって来るのです、新しく生まれることによって。

43 イスラエルを例にとってみてください。彼らはそこに行ったことがあります。注目してください。「彼らはすなわち生ける水の源である主を捨てて、自分自身で水溜を掘った。」ある人が、ある井戸のところにおいて、そこから飲んでいて、そして彼を水溜にしたい、それから飲みたいと考えることが想像出来ますか?さて、それが預言者が言ったこと、それが神の言葉が言ったことなのです。それが神が預言者に言われたことです。「あなたは私を捨て、そして生きた水の泉である私を去りました。壊れた水溜を自分自身で掘り出したのですが、それらはもれています。」

44 ほら、何か、彼らは自分たちがコントロールできる何か欲しかったか、彼らが何をしたかを見せたかったのです。それが組織化された宗教の愚かさです。それは常に試みています、彼ら自身が何かを持っていないなければならないのです。彼らはこれらすべてのシステムと社会、そして物事を持っている必要がありました、そして「私は今これに属しています」と言うものを。神の謙虚な子供である代わりに、彼らは自分自身を示すことができる何かを望んでいるわけです。神に彼のやり方をさせるのではなく、彼らは自分のやり方でそれをやりたがっていたのです。そして、それが今日のシステムが教会に持っている方法なのです。ではなく…各システムは、ある人はこの方法を望み、ある人はその方法を望んでいるのです。あなたがメソジストであるなら、あなたはこの方法でなければなりません。バプテストならば、このように。長老派、カトリック系、それが何であれ、彼らはシステムを得ていたのです。それに何も反してはいませんが、それが私が話していることではありません。

人は自分のやり方を欲しがっていて、神はご自身のやり方をお持ちなのです。そして彼は言われました、「あなたがたはあなたの道、壊れた水溜を握りしめていて。私の道、生き方を受け入れません。」

そして、それは今日と同じことです。少しも変わっていません。純粋で新鮮できれいな水の井戸を離れる男の愚かさを考えてみてください、それから彼は自分で作った壊れた水溜に行き、納屋の上にあるゴミが洗い流されていっぱいになっているものを彼は水溜から掘り出したいのです、そしてそれから飲むわけです。その人には精神的に何か問題があるに違いありません。

45 そして、ある人がしがみつくと、聖句に対する教会の概念に、聖書で義化してそれをあなたに現実にする聖霊を受け入れる代わりにそれを受け入れるとしたら、その人には何か霊的な問題があります。その通りです。間違いなく、聖霊!一人一人が聖書の解釈、自分が正しいと思うことを持っているのです。神はあなたの助けを必要としません。神はあなたの解釈を必要としません。

神はご自身の解釈者なのです。神は彼がそうするように彼が言われたとおりにその方法で解釈されるのです。主は初めに「光あれ」と言われました、そして光がありました。それには解釈を必要ありません。それが神がされたことなのです。彼は「処女が身ごもる」と言われました。そして彼女は身ごもりました。それに解釈は必要ありません。彼は「すべての肉に彼の霊を注ぐ」と彼は言われました。彼はなさいました。それに解釈は必要ありません。神はご自身の言葉を、それを立証し、顕現し、証明することによって解釈されます。

46 それが預言者が神のものであることを証明された方法なのです。彼は言われました、「あなたの中に霊的または預言者がいるなら、主である私が私自身で幻の中で彼に知らせ、夢を通して彼に語ります。そして、彼の言われることが起こり、彼を恐れます。しかし、そうでない場合は、行わないでください。」

それは、神が御言葉を語られ、その人が「御言葉はこれである」と言われるのと同じことです。そしてそれはそのように起こり、それが神がされていることなのです。

しかし、人が「それはこのようであり、時代は過ぎ去った」と言うなら、なぜそれがすべてを必要とするのか…彼は空腹でパンを手にして子供たちに届け、それを子供たちから取り去ります。そして彼らは飢えています。この掘り抜き井戸がある時に、なぜ水溜から飲みたいのですか?

今、生命の泉とは何ですか？生命の泉、生きている水の泉とは何ですか？掘り出した井戸、私たちはそれを望みます。

47 さて、私はあなたに水溜と生きている水の泉の違いに気づいてほしいのです。掘り抜き井戸、そして虫、トカゲ、カエル、細菌、さらにはたくさんのものが古い壊れた水溜にはあります。

そして、ここには掘り抜き井戸があります。これを見てください。それは自立しています。大きなシステムを手に入れて、それに多くのお金を投入する必要はありません。多くのメンバーに加わる必要はありません。それは、そのメンバー、彼らの生命の御霊の機能をサポートしています。

そこから来る水が新鮮で純粋できれいなことに注目してください。水溜ではなく、40人、50人の異なるマインドによって文書化されている停滞したもの、「これは正しい、そしてそれは正しい、そしてこの概念」と言い、投票して呼びかけ、そして彼らがそうするように宗派を作るそれとは違います。それは、神の手から来た、純粋で清く、純粋な神の言葉です。それは本当の掘り出しの井戸なのです。

注目してください、その力の秘密はそれ自体の中にあります。人はそれを見つけることができません。その下にある種の圧力で押し上げられています。

48 私がかつてインディアナ州の州の保安局長だったときのことを覚えています。私はかつてハリソン郡にある泉のそばを通っていました。それはいつも泡立っていました。そして、ああ、それは最も幸せなもののように見えました。雪が地面にあっても、氷であっても、凍っていて、どれほど冷たくても、まだ泡立っていました。カエルなどすべての古い人工の池や水溜もそこにあり、それらは固く凍っていました。

そしてそれはどの宗派でも御霊の欠如あるいは小さなムードの変化によってそれが凍ってしまうことが分かります。しかし、神の掘られた井戸です、彼は、昨日も今日もいつまでも変わることがないのです、すべての事柄を泡立たせ、押しのけてしまいます。そして、そもそもそこには何もありません。そして、何かが入ると、邪魔にならないように押し出されます。

49 そのことはそのように泡立っていて、私はある日そこに座って思っていました、「私はその泉に少しだけ話すことになると思っています。」私は帽子を脱ぎました、そして私は言いました。「何がそんなに幸せにしてくれるんですか？あなたは何についてそんなにも泡立っているのですか？多分、時々鹿があなたから飲んでいられるからかもしれません。」

彼が話すことができたなら、彼は「いいえ」と言っていたらう。

「多分それは私があなたから飲むからだろう」と私は言いました。

「いいえ、それでもありません。」

私は言いました、「まあ、何があなたをそんなに純粋でとてもきれいにしているのですか？それでは、何に泡立っているのでしょうか。それはあなたをいつも泡立たせ、喜びでいっぱいにし、何もあなたを凍らせることはできないのですか？あなたは宙に舞い上がっていて、何もありません。きれいな水。」

もしそれが私に話しかけることができたなら、あなたは井戸が言ったことを知っていますか？彼は言ったでしょう、「ブラナム兄弟、それは私が泡立っているのではなく、それは私の後ろにある何かが、私を泡立たせているのです。」そして、そうなのです。それはお粗末な言葉ですが、あなたは私が何を言わんとしているかをご存知です。

50 そして、それは新生をする経験と同じ方法です。それを内にとどめ続けることは出来ません。それはあなたの中にある水の井戸であり、永遠の命に沸き立つのです。ほら、そこには何かあなたには何もできないことがあります。人工のタンクは凍結するかもしれません、そして、彼らはリバイバルとすべてを求めています。しかし、その泉の下にいて、その泉の中で生きている人は、それは昼も夜もなのです！いいえ、あなたは地元の雨や地元のリバイバルを待つ必要はありません。あなたはそれで満たされているのです。「私は彼に生命の泉を与えます、彼の中で、泡立っているのです。」それには何かがあり、それは毎日新鮮で、純粋で清潔なのです。それはあなたの心と口の中の純粋な神の言葉であり、それ自身が立証し、それ自身のために語っています。雨が降っているのか、雪が降っているのか、どんな天候であるのかは気にしません。聖霊がそこで泡立っているから、あなたは今も幸せなのです。それは隠された力です。注目してください。ああ、それはその中での秘密なのです。

51 それは、その中にある物を使うものにはただで誰でも飲むために与えられているのです。さて、あなたはそれを選んで言わないでください「まあ、今、私はメソジスト派なので、リバイバルのためにメソジスト教会に行かなければなりません。私はここに行かなければなりません、もし私がペンテコステ派のリバイバリストなので、ペンテコステ派の教会に行かなければなりません。」水の泉が湧き上がったとき、そこから飲んでいるとき、泉には何の違ひもありません。あなたはそこからくるなんでも与えるでしょう。あなたにはカトリック、プロテスタント、ユダヤ人、無神論者、またはそれが何であれ、生命の希望を与える用意があります。あなたは本当に何かをあなたの中に持っているから、それがそのことをなしているのです。

52 あなたはそれについて別のことに気づきます、あなたはそれを汲み上げる必要はありません。それを引いたり汲み上げたりする必要はないのです。私はそれが私を病気になるほど、その多くを見てきました。何かを汲み上げたり、たくさんの音楽を演奏したり、上下にジャンプしたり、あるいは町でたくさんの文学を出したり、「時の人」という大きな看板を掲げたりしています。

その時の人は一人だけです、そしてそれはイエス・キリストです、昨日も今日もいつまでも変わることはない方です。神からの使者はたった一人しかおられないのです、それはイエス・キリストです。はい、そうです。

これを汲み上げたりあげたり下げたりする必要はありません。あるいは、あなたはそれに参加する必要もないのです。あなたはただそれを自由に取り取ります。アーメン。「私は生きている水の泉です。あなたは私を離れて、行ってタンクをいくつかを作りました。」今、あなたはそれを汲み上げ、それを汲み上げ、それを引っ張って、それに参加して、それを掘る、そんな事何もする必要はありません。あなたはただそれを自由にとらなければならないだけ。

53 ストレーナー用のぼろきれについても、それで何がであったのか何が行われたかのいずれかを説明するための人工神学も必要ないのです。何もありません。いくつかの教育システムの人工の神学、この中での自己正義の宗教、またはこの中でのいくつかの宗教システムの水溜。そんなものはあなたには必要ありません。それがそこにある必要はありません。その上にぼろきれを置いて、それを空中に投げます。それとは何の関係もありません。自立しています！それは神の力が生命に湧き出ていることなのです。なぜ人はそのようなものをシステムに参加するために去るのでしょうか、それは私が言うことができる以上のものです。スクリーン用の雑巾はもう必要ありません。それには必要ありません。宗派にいる必要もないしそれを充填するために地元の雨が降るのに依存する必要もありません。いつもいっぱいです。アーメン。

54 ある男が、彼らが「今日私は近くのゴミ捨て場にいる」と言うのを聞きます。ああ、何てこと！

ああ、私は物事がうまくいっていてもいなくても、神の御臨在の中で生きられてうれしいです。彼は私の命なのです。アーメン。彼は私たちの命です。彼は生命であり、豊かな生命です。はい、そうです。そして、それが私たちに何をしてくるのを見てください。その力と聖さはそれ自体の中にあるのです。水溜や他のシステムからの呼び水は必要ありません。

誰かが言いました、「まあ、あなたのフェローシップカードは何ですか？あなたが良いバプテストかどうか見てみましょう。カードをお持ちかどうか確認します。または、または、あなたがワンネス、ツーネス、スリーネス、またはそれ以上の場合は、良いペンテコステ派。」ほら、呼び水は必要ありません。それは常に行くことです。ええ。

ご存知のように、私は以前この古い水溜を持っていたので、そこに水を注いで、この古い吸盤ポンプを使って、呼び水をしなければならませんでした。ご存知のように、そこにさらに水を注ぎ、バグや物がたくさんいたのでそのバグや物を排出するのです。それは、これらの体系的なリバイバルのいくつかがまさにそのようなのです。

しかし、神に感謝します。「罪で罪人が洪水の下に落ちる、血で満たされた泉があります！」あなたは教会の会員を作るのではなく、彼らがその泉に来たとき、あなたはクリスチャンをそれらから離れさせるのです。

なぜあなたはそのような汚水溜めから飲むために生きている水の泉を離れるのですか？

55 汲み上げはありません。その力はそれ自体の中にあるのです。(それ自身)それ自身の生命はそれ自身にあるので、そのための呼び水の必要はありません、はい。それが神の種を人の心の中にあることを見出す方法なのです。神のいのちは教会ではなく個人の内にあります。あなたの中、それはあなたの中にあり、あ

あなたはあなたの中に生命の胚芽を持つ人なのです。

それこそがたった一つの好みの味で、あらゆる種類の聖職者に納得させているものなのです。それが何であれ、カトリックの司祭に尋ねてください、バプテストに聞いてください。この素晴らしい新鮮な掘り出された水を味わうなら、それが真理であると納得させられます。あなたの飢え渴いたな魂はとにかく、それはとにかく乾いている人々に対して説得力があります。さて、もしあなたが渴いていないならば、この小さなバプテストの人はそもそも真理に渴いていたわけではなかったのです。しかし彼が渴いたとき、その水はひどい味がしていました。その通りなのですが、イエスが言われたように、「祝福された喉の渴き」という喉の渴きを得ていなければならないのです。「義に飢えかわいている人たちは、さいわいである、彼らは飽き足りようになるであろう。」(マタイによる福音書5:6抜粋参照:口語訳)そして、イエスが言われたことです、友よ。はい、それは喉の渴きのために祝福された泉なのです。

56 なぜそれを誰が泥沼と交換すべきなのでしょう? 虫やあらゆる種類の人工理論の汚染物でいっぱいの泥沼の水と、いかにして掘り出されている井戸と交換したいですか? 神はこう言われました、「彼の言葉の一つを加えるか、彼の言葉の一つを取り去る命の書から取り除かれる」

そして神がすべての世代でこのみことばを立証することを約束されている時に、「この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」(使徒行伝2:39参照:口語訳)。「それは何年もの間、いくつかの古いマナから汚染されているものを何故あなたは体制的なポンプで汲み上げようとするのですか? 多分そのマナは大丈夫だったかもしれませんが、マーティン・ルター時代、この時代とその時代、そして他の改革者たちには、それについて何もそれについては何もありませんでした。それに敵対してはいませんしかし、マナはずっと前に落とされていたものでした。

もし聖書の中で注目するならば、彼らは毎日それを拾わなければならないものでした。新しいものを得なければならなかったのです。それは少し古くなると腐りました。分け合われなければ腐敗することはありません。腐敗させるためには、バクテリアが含まれている必要があります。それはそうであることを知っています。

そしてその体制もそうなのです! それが素晴らしいリバイバルから別のリバイバルに移った後、それは汚染されて虫でいっぱいになり、かつて私たちがそれを呼び出すのに使用したように、そこに小刻みに動く小さな古い虫でいっぱいの水溜のようにそこにはボウフラとかと呼ばれた小さな古い虫がいっぱいになっているのです。

57 そして、それが今日の非常に多くの人々が経験している問題なのです。それらはボウフラでいっぱいで、次から次へへ、そして一つのものから他へ揺れて動いていき、真理がまったくないことを物語っているのです。そうなのです、あるものから別のものへとうそをついて問題を回避したつもりで出て行くのです。「私はメソジストでした。私はバプテストに加わりました。私はカトリック教徒でした。私はこれになりました。私はそれになりに行きました。」それはただのボウフラなのです。

ああ、すべてを忘れて、泉(アーメン!)に、キリストの永遠に存在するご臨在である掘り出しの井戸に来てください! 私は彼が尽きることのない生命の泉であると信じています。彼からより多くを得れば、それはより新鮮になり、そしてそれはより冷たくなり、そしてそれはより良くなり、そしてそれはより優しく甘い味になるのです。私は33年の間彼に仕えており、毎日、それは、今でも前の日よりも甘くなっているのです。私は行ったことがない…彼は私たちがこの水を飲んだら喉が渴くことは決してないと言われました。それがどれほど素晴らしいかに注目してください。ああ!

イスラエルはちょうど今日多くと同様に、彼らは生きていた水の泉を去り、自分たち自身で水溜を掘りに行きました。

58 さて、少しの間恵みについて話します、神の恵みについてです。法律と細則があります。「そして、もしあなたがこの基準を満たしていないなら…私は宗教的な物差しを得ました。そこに達成していないならば、そこまですることは出来ません、入ることは出来ない」などと続きます。しかし、神は私たちに恵みによって救われたのであり、物差しによってではないのです。分かりますか? しかし神に関して、今恵みについて話すのですが、それが起こるにはただ彼から飲んでいなければならないのです。この物差しから…

文句をつぶやくイスラエルの人びと。見て、彼は言われました、「私はまたあなた方を訪ねよう。」その聖句に注目してください。注目してください、彼は彼らを再び訪ねるために彼らを試そうとしておられるのです。

紅海でつぶやいていたイスラエルは、停滞しているエジプトの水の中を進んで自由の民となるよう招かれました。彼らは奴隷でした。彼らは彼と一緒に自由の民になるために来るように招かれました。死海を通過して、死海から出て来てください。むしろ、紅海を通過して出て来て、荒野に行き、割礼のないものが彼らとそれを偽装しようとしている偽装者との間に分離をもたらすためにそうしてください。

59 ああ、それが問題の原因だったのです。彼らみんなは、海の中で死にました、パロと彼の軍隊。彼らは人間が超自然的な力で歩くのを見たので、彼らは戻ってきて、祝福に含まれていなかったのにそれを偽装しようとしてきました。そして、そうしたとき、彼らは死にました。それは肉体的なものの比較なのです。

それをしようとする人、何かになりすまそうとする人、そして彼は本物のクリスチャンとの肉体的な比較をしているのです。

60 私のインドの兄弟はそれを知っています。ボンベイの周りに上ると、そこにいる人々やヒンドゥー教徒などが、スパイクの上に横になって…ガラスの上を歩いて、そして火の中を歩いて、彼らが何ができるかを示そうとしているのを見るでしょう…それはそのジャングルにいるある男の肉体的なりすましで、彼の神のためにそれを犠牲として行っているのです。

私たちはすべての宗教生活の中で、肉体的なりすましの中で、誰かが他の人のようになろうとしていることに気づきます。あなたがそうなるべき唯一の見本があります、それは御言葉であったイエス・キリストのようになることです。そして、神の言葉があなたに来るとき、それは同じ状態となるでしょう。

61 しかし、とにかく神は彼らを約束の地に導きました。彼らはまた、彼らが分離した後、彼らが今彼らの旅の荒野を始めたとき、彼らは彼らのためのすべてのタンクが乾いていることが分かりました。

そして兄弟、あなた方がこの約束の地への旅を始める時、同じことを見つけることになるでしょう。ドアが閉まっているのがわかります。その小さな説教者が言ったように、英国国教会、または彼が何であれ、そしてあなたが最初に知ったことは、彼の教会が彼を追い出したことです。ほら、多くの人が聖霊を受けていたなら、それで終わりなのです。

62 そして、私たちは…そしてイスラエルは約束された土地への彼らの旅の中で、例として同じことを見つけました。タンクはすべて乾いていました。ええ、彼の約束の言葉に従順な彼らの旅、彼らの旅、タンクの中で、彼らはそれが皆乾いていたのを見つけました。さて、彼らがそのタンクを見つけた時、旅において頼ることが出来ない状態でした。

そして、あなたが神のことばに従って従順で旅をする予定にしている場合で、これに参加したり、あれに参加したりしようとするなら、あなたはそれをサポートするタンクは世にはないことがわかるでしょう。全然。あなたは一個人です。神は神があなたを導きたいと望んでいる方法であなたを導かれるのです。それから、今日も同じことを見出だしています、そして、すべてのタンクは乾いているのです。

63 しかし、神の民への約束を守る神に対して約束は常に真実です。彼は彼らが必要とするすべてを供給すると約束しました、それで彼はそれをされました。空の乾いたタンクの真ん中で、それについて考えてみてください。彼らの旅の中でイスラエルは不平を言っていました！彼はしもべで指導者である預言者モーセを片側に呼び寄せ、生きていた水の泉を打たれた岩によって開いたので、信じている子供たちは滅びることはありませんでした。

この日、それは私に恵みについて語っています。私たちは受けるに値はしません。私たちが行った方法、私たちが生きてきた方法、私たちは値しません。

しかし、神は、この時代において、ちょうど今朝のここでのように、メソジスト、バプテスト、長老派、カトリック、そしてすべてに、泉を開かれました。ヘブル13章はこれを証明し、彼は昨日も今日もいつまでも変わることがないことを証明しています。ですから、それは真実です、ヨハネ3:16、「神はその一人子を賜ったほどにこの世を愛してくださった、御子を信じるものが一人も滅びることなく永遠の命を得るためである」

そして、人々がつぶやき、罪を犯して、彼らは蛇に噛まれて死にかかっていた、それは複合的な理由で引き上げられたのです。そして、それは彼らの罪の赦しと彼らの病気の癒しのためだったのです。

そしてそれは、私たちの救いのため、そして私たちの癒し、肉体的な癒しのために今日私たちに開かれているのと同じ泉です。「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。」

64 そして約束の神のこぼれによって打たれた岩に命じたとき、それは純粋なきれいな水を噴出させて与えていました。一停滞、汚染されていない、しかし神自身の存在を。純粋な水、そしてそれを飲んだすべてのもの達を救いました。旧約聖書でそれをある種類のものとして読んだので、今、私たちはそれが本当であることを知っています。

さて、あなたはそれを引っ張ったり、汲んだり、参加したり、神学校に行ってその使い方を学ぶ必要はありませんでした。彼らはそこでそれを使用する方法を教えてください、「ああ、まあ、あなた、あなたが聖霊を受けたなら、私たちはそれを信じていますが、あなたはこの方法でなければいけないのです。」

しかし、ご覧のとおり、それを制御することはできません。あなたは聖霊を使わない。聖霊があなたを使いますよね。見てください、あなたは聖霊を使わないのです。聖霊があなたを手に入れたのです。ある賜物はナイフのようそしてそれで鉛筆を削るようなものとは違うのです。それは自分を神にゆだねることであり、聖霊があなたを使うことができるように自分自身が聖霊の邪魔にならないようにするのはです。

65 注目してください、彼らはそれを汲み上げたり引いたりする必要もなくあるいは、「今、私たちはこの水をどのように使うのですか?」と尋ねる必要もありませんでした。なぜなら、彼らはそれを使う方法を知っていたからです。彼らは渇いていたのです。彼らはそれをどうするかを知っていたのです。

そして、彼がどの信条や宗派に属しているかも関係なく、男性や女性もそうなのです。彼が神を渴望しているなら、彼はこの英国国教会の兄弟がしたように神学校に逃げる必要はありません、またイギリス人の兄弟は、昨夜戻って、英国国教会に、彼がこれをどのように使用しなければならないかを相談しなければなりません。彼が得た素晴らしい賜物、異言で話すこと、そして彼がこれをどのように行わなければならないかをです。そもそも彼らは彼を追い出しました。分かりますか?彼は真理に渇いていたので、神が彼を満たしたただけでした。それがそこにあるすべてなのです。それは渇いていて、そして彼がただ満たされるのです。

あなたは何も制御する必要はありません、誰かがそれをどうするかをあなた教えてください。神はそれぞれの人を彼があなたにして欲しい方法で導かれるのです。あなたは個人であり、あなた自身です。あなたは神の一部なのです。誰もあなたの代わりをすることはできません。そして誰かのところに行かなければならないというようなことはないので、そして今、私は「これでこれをしなければならぬ」または「それでこれをしなければならぬ」と言うこともないので、いいえ。神は彼が望んでいる方法でそれを使用されるのです。喉が渇いたら、飲むのに十分あることをあなたは知っています。

66 そして、もしあなたが今朝喉が渇いているなら、それから飲んでください、それはあなたがしなければならぬすべてなのです。神は彼らの喉の渇き、のどが渇いた子供たちが自由にそれを取る方法を提供してくださいました。そして、神は今朝、飢えと渇きを抱えているすべての男女に道を与えられました。おそらくここに座っている人々の中でまだ救われたことがない人がいます。ここに座っていて、救われる直前の人たちがいます。

教会のメンバーとしてここに座っている人々がいます、正しくしたいのですが、タンク(水溜)から飲んでいきます。彼らはあなたにこれらの真実を決して告げてはくれません。

唯一すべきことは、来て、神の約束を取り、その泉に来ることです。そうすれば、彼があなたの喉の渇きを癒されます。「この泉から飲む彼は二度と喉が渇くことはないでしょう。」

67 ここで、システムや教育の水溜ではなく、恵みによってこの水を受け取った彼のもの達をどのように彼が解放したかに注目してください。彼は彼の言葉を立証し、命を与える源なのです。あなたがそのみことばと彼の水をとったときに、あなたがいのちを受け取ったことを知っている人がここに何人くらいいますか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

たとえば、もう1つまたは2つの例を見てみましょう。その後、すぐに終了する予定です。私は、どこかにそのボタンが絶対に必要です。しかし、注意してください。私は話し続けますが、そうするつもりではありません。ほら、ほんの数人の例を見て行きましょう。

68 井戸を掘ったヤコブの水溜にいる女性を見てみましょう。そこに彼女は座っていました。その女性が知っていたすべては、彼女が来て水を得るためにはこの水溜だったのです。そして、彼女が見つけた井戸に、その小さなパノラマで、座っている男がそこにいました、ユダヤ人でした。そして彼女はサマリア人でした、そこはシカルの町でした。そして、この男性、このユダヤ人がこの女性に珍しい言葉を話したのです、「飲む水を持ってきてください」と言っていたことが分かりました。

さて、彼女は、こう言いました。「我々は分裂している。あなたがそのようなことを尋ねるのは正しくありません。あなたはユダヤ人であり、私はサマリア人ですから。」

彼は言いました、「しかし、あなたが誰と話しているか知っているなら、私にその飲み水を尋ねてください、そして私はあなたがそれを飲むためにこの水溜に来る必要がない水をあなたに与えます。あなたの中で泡立つ水の井戸になるのです」彼女がこれが真実であることが証明されたことを彼女が見いだした時に注目してください!

69 さて、まず、誰もがそれを言うことができたでしょう。しかし、彼女は言いました、「あなた方はエルサレムで礼拝をされると言います、私たちはこの山で礼拝するのです。」

彼は言いました、「救いはユダヤ人のものです。私たちは信じていることを知っています。しかし、「この山でもエルサレムでもないところで礼拝する日が来るという一つの事を告げさせてください」と言いました。天のお父様がそのようなものを求めるので、人が霊と真で神を崇拝する時が来ているのです。」彼は言いました、「あなたの夫を連れてここに来なさい」。見てください、ここでそれが証明しました。ここに彼女がいた泉を見せています。「夫を迎えに行って連れてここに来なさい」と言われました。

彼女は言いました、「私には夫はいません。」

彼は言いました、「あなたは真実を言った」ほら、それは彼が彼女に尋ねた事に対する明白な矛盾であるように見えました、そして「あなたの夫を連れて来なさい」と言いました。

彼女は「私には夫はいません」と言いました。

「あなたは真実を言った」と言われました。「あなたは5人の夫がいましたが、今一緒に住んでいるのはあなたの夫ではないから。」と言われました。

70 その女性を見てください、その時代の司祭たちとはどれほど違っているか!その日の司祭たちは同じことが起こるのを見て、「それは悪魔、テレパシー、あるいはベルゼバブだ」と言いました。ほら、彼らはそれを約束するみことばを理解することはできませんでした。

しかし、その小さな女性はどの司祭よりも聖書をよりよく理解していました。彼女は言いました、「先生、私はあなたが預言者だとみなしています。マラキが来て以来400年間我々には預言者はいませんでした。しかし、私たちはその方を探していました、そして私たちは救い主が来ることを知っています。そして彼が来られるときに、これが彼がなさることでしょう。」

イエスは言われました、「私がそれである。」アーメン。

気づきましたか、彼女はヤコブの水溜にバケツを置き、街に駆け込みました。掘り出された満たされた井戸!彼女はそれが完全に立証されたのを見ました、そして彼はその命の泉でした。彼女を紹介させてください。彼が命の言葉であることが証明されたとき、その水溜から離れたのです。彼女はそれから離れたのです。そして、荒野で打たれた同じ岩がその時に存在することが証明されたことを発見したのです。

71 言わせてもらいたいのは、過ぎ去った日々にしたのと同じ神、我々がたくさんの事を話している方、彼は今ここにご臨在されていることです。神学的な理解によらず、この終わりの時に彼が注ぐ彼の信仰の個人的な知識によって、彼の教会に聖霊が注がれました。彼は「私が彼であった」ではないのです。彼は今でも常に「私がそれである」であり、現在形なのです。

それから水溜はその味を失いました。そして、聖霊のバプテスマによって神の力に陥るすべての人もそうです、宗派のシステムは彼らの味を失っているのです。もう停滞した水の中にいたくない、カエルやトカゲや虫などでいたくないのです。あなたはあなたの魂の中で毎時間新鮮で純粋な神の言葉である泉から飲んでいられるのです。今と同じように、みことばが真実であることが証明されたら、味わって、それが正しいかそうでないかどうかを確認してください。

水溜はその役目を果たしましたが、その時代にはよく果たしました。しかし、ご存知のように、霊を飲むために生命の泉がありました。ヤコブの井戸はもうありませんでした。彼らとその井戸から飲めば、彼らが何を考えたのか、つまり、それは大丈夫だったのでしょうか。しかし、今、生命の泉そのものがそこに座っておられたのです。

72 さて、私たちが持っていたシステムや組織は必要ありません。私たちは終わりの時に生きているのです。そして神は、この終わりの時に、彼がする物事について約束されていました。そして、御言葉に対してそれが成就されているのを見えています。軍人が立ち上がって震え、「何かが起こるように決められている」と彼らが言うのを聞いています。私たちは聖霊が何かが起こるように決められていることを警告しておられるのを感じています。全てが整然と設定されているのが分かります。その後、そのシステムを離れて泉に来るのです。はい、そうです。

その目的は果たしましたが、今、彼女は泉自体と向かい合っていたのでした。

73 ヨハネによる福音書第7章37-38節で、イエスは幕屋の晩餐の最後の日に(彼は何と言われましたか)「喉が渴いたら、わたしのところに来て飲んでください」と言われました。神学者の集まりの中で!「誰でも渴いているものがあるならば、彼を私のところに来させ飲ませなさい。聖句が言っているので、彼の最も深い存在から生きた水の川が流れることになっているのです。」

生きている泉があるのです。それが今日人々が見捨てた泉なのです。信条のために、彼らは生きている水の泉を捨てました。彼を紹介させてください。彼、私には…そして私は終わりにしていきます。

彼は、私にとって、荒野で死にかけていたハガルの命とその子供を救った泉です。

私は彼がその岩だと信じています、イザヤ32章で、彼は疲れた地にあったその岩なのです。彼は嵐の時の避けどころなのです。

ゼカリヤ13章、罪と汚れとを清める一つの泉が、ダビデの家とエルサレムの住民とのために開かれる。彼こそがその泉なのです。私は彼がそれであると信じています。あなたはどうですか?[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]

詩編36:9での、彼はダビデの命の泉です。彼は今でもダビデの水であり、緑の牧場なのです。彼はダビデのための、小川のそばの水なのです。

74 創世記17章の、彼はアブラハムのための乳房、エルシャダイ(全能の神)なのです。しかし、彼の命が彼から去ったとき、それでも彼は…神は言われました。

「百歳の者にどうして子が生まれよう。私は年をとっています、妻も年をとっています。そのようなことがどのようにしてなされるのでしょうか?」

彼は言われました、「私はエルシャディ(全能の神)です。」さて、エルは「その」です。そしてシャダイは「乳房」であり、シャダイは複数形です。つまり、「私は胸のある神です」という意味です。

ちょうど赤ん坊がひきつけを起こしたり病気であるように、その強さはそれからなくなって、母親の胸に寄りかかりおっぱいを飲むことによって、その強さが戻るのです確かに。だけでなく…赤ちゃんがおっぱいをもらっている時には、もはや悩まされていません。母親の乳房で、力をもらっている間それによって満足しています。

そして、神の約束を心に留める人は誰でも、「この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」、そしてそれに対して寄りかかり養われればあなたの力は戻されるのです。悩みをおこしている子供は、それを信じてください!それは信者たちのためのものです。

75 信者の詩人にとって、詩人たちが私たちを見出してくれている多くの歌を思い起こすことができます。彼らの一人が一度言った、彼は…

血で満たされた泉があり、
インマヌエルの静脈から引き出され、
罪人が洪水の下に落ちたとき、
彼らの全ての罪の穢れを失うのです。
死にかけている泥棒は見て喜んでいました
彼の時代のその泉。
私は彼のように卑劣ですが、私もそこに居られますように
すべての罪を洗い流してください。
そして信仰によって私はその水の流れを見ました

あなたの流れる傷への供給
愛を贖うことが私のテーマです
そして、それは私が死ぬまでそうなるでしょう。

76 私にとって、彼は分離の言葉の水であり、彼の言葉に反するすべてのものからあなたを離れさせるのです。それが私が彼であると信じている泉です。はい、そうです。それが、人工の水溜から生きている水の泉へと私を分かれさせて連れて下さったのは水なのです。ああ、友達、私ができるのはただ…あなたは、彼が私たちに与えられていることを続けていくことが出来るだけです。彼はアルファでありオメガである方なのです。彼は始まりであり、終わりです。彼は、来られ、おられ、また来られる方なのです。彼はダビデの若枝であり子孫であられる方なのです。彼は明けの明星なのです。彼は私の全ての全てなのです。

77 そして、兄弟、姉妹、もしあなたが持っていなかったなら、…この小さな人工の水溜から、あなたのすべての人生で飲んできたのです、どうして、今朝、その水溜を捨ててこの噴水に来て飲んでみないのですか？

ちよつと頭を下げて祈りましょう。頭を下げながら…[姉妹が別の異言で歌い始める。テープ上の空白のスポット。誰かが解釈を与える—編集。]…私の意見では、祭壇の呼びかけです。今何人いますか？

私は一私は緊張していました、私はあまりにも長くあなた方を座らせていてメッセージを途中で切るようになっていました。しかし聖霊は私が何を言おうとしているかあなた方に理解してほしいと思っています。見てください、今日、神と正しくなることほど重要なことはありません。ほら、私たちの夕食、それが何であれ、何でも。主はここにおられます。さて、この時以来、人生で一度だけそれを聞いたことがあります。

さて、どのように…ここにいる全員が、「何人いるか」ではありません。そこから飲みたがっている皆さん、祈りのためだけに一分だけ立ちあがって下さい。神の祝福がありますように。主があなたを祝福してくださいます。

78 さて、ここに何人いますか。今ここで立ち上がっている方は。このように手を挙げて、「神よ、私の上に動かれて、私を満たし、この泉から飲ませてください」と言うでしょう。そして、私は正しいことだけをしたわけではありませんが、あなたにそれを許してほしいのです。私の罪を洗い流してほしいのです。そして、どうかどうか、この日から、ただ…」?ほら見て!何と!

血で満たされた泉があり、
インマヌエルの静脈から引き出され、
そして罪人は洪水の下に落ちた、
彼らの全ての罪の穢れが失われるのです。
彼らの全ての罪の穢れが失われるのです。
彼らの全ての罪の穢れが失われるのです。
そして罪人は洪水の下に落ちた、
彼らの全ての罪の穢れが失われるのです。

さて、あなたはそれがクリスチャンの信者であり、あなたはキリストをあなたの個人的な救い主として受け入れましたが、あなたはまだ…さて、あなたがそうでなければ、それは泉なのです。私が知っている唯一は、インマヌエルの静脈からの泉なのです。さて、もしここにいる多くのあなた方が…

79 それは、先日、鶏と一緒に納屋を歩いているこの小さなワシについて話していたこととちょうど似ています。そして彼はニワトリ以外に何も知りませんでした。彼にはニワトリとは違う何かがあることを知っていました。そして、彼の母親が彼を探しに来ていて、彼女は上から叫びました。それは驚の呼び声でした。ほら、彼は元々驚でなければならなかったのです、さもなければ、彼はその呼びかけを決して認識しなかったでしょう。ほら、彼は…

そこに何かがあるか、発芽するか、さもなければそれが生命を生み出すことは決してありません。そして、神のことばである種があなたの中にあるなら、聖霊はここでそれを発芽させ、それをあなたにそれを現実のものとするためにここにおられるのです。

80 ここで聖霊のバプテスマを受けていない人は何人いますか、手を挙げてください。全体で、どこでもただ本当に正直になって下さい、もし聖霊をまだ受け取っていないくて、望んでいるなら、手を上げて下さい。どこにいても少しの間ですから手を挙げ続けて下さい。

さて、私はあなたが彼らの周りに立って見て、誰かがあなたの手を彼らに置いてほしいのです。

私は今、聖霊がそれを望んでいるあなた方一人一人を満たして下さると信じています。さて、カフェテリアの食べ物について考えないでください。ここでこの食べ物について考えてみましょう。これがそれなのです。これが命なのです。さて、これが命です、分かりますね。

さあ、あなた方皆さんが、周りを見回して、お互いに手を置いてください。「そして彼らは彼らの上に手を置いた!」さて、あなたが手を置いたその人のために祈ってほしいのです…

さて、出かけていくことについて考えないでください。他の事を何も考えないでください。考えてみてください、今、聖霊はここに一人一人を満たすためにここにおられるのです。心を開いて、水溜の水をすべて捨て、いうのです「命の泉よ、わたしに入って来て下さい主なる神よ、わたしをあなたの善と憐れみで満たしてください。」

81 主イエス、その尽きることのない泉!神様、私はあなたが彼ら一人一人全員を満たして下さるようにと祈ります。聖霊がここに下りますように。神様、私たちは他のすべてのことを忘れるように祈ります。聖霊がちょうど今、私たちの真ん中に下り、あらゆる場所から自由に水である命を私たちに与えてくださいますように。神よ、それを受け入れて下さい。主よ、祈りと歌の連続、一緒にブレンドしながら、それがあなたのご臨在、あなたの神格としてのご臨在であることを知っている間に、私たちは泉に行きたいのです。私たちは聖霊による真の純粋なるバプテスマを求めています。主よ、これらの人々はそのために祈っています。彼らがこの神の良さで満たされるようにと今すぐ祈ります。神様、それを認めて下さい。あなたの子供たちの祈りを聞いてください。あなたが彼らの存在に出会えますように。神の力と聖霊が彼らを掃き清めてくださいますように。神よ、それを受け入れて下さい。

さあ、私たちの真っ只中に立っている、力強い天の神のご臨在のためにどれほどその聖さを感謝しているでしょうか!この正午に、主よ、私たちが養ってください!主よ、私たちはあなたの食卓からの食物を求めています。主よ、今私たちが養ってください。私たちの人生の中で、聖霊によって私たちが養ってください。私たちの空腹の魂は渴いているのです。あなたが歌の解釈で言ったように、「乾いた地に水を注ぐでしょう」。主よ、それを起こさせてください。あなたの言葉があなたの子供たちの心に現されるようにしましょう、「乾いた地面にある水」。永遠の神よ、あなたのしもべの祈りを聞き、その祝福を私たちに与えてください。アーメン。
ああ、どれほどイエスを愛しているか

82 今ただ彼をほめたたえ続けなさい。見つけなさい。聖霊はここにおられます。もしあなたがそれを受け取らなければ、それはあなたの問題です。
どれほどイエスを愛しているか

「あなたはこれらよりも私を愛しているのですか?」

…イエスを愛し、
彼が初めに私を愛してくださったから、
ああ、どれほどイエスを愛しているか…(神を賛美しましょう!)
ああ、どれほどイエスを愛しているか(もし彼がこの瞬間に来たとしたら?)
ああ、イエスをどれほど愛しているか
彼が初めに私を愛してくださったから
私は決して彼を捨てることはありません。
私は決して彼を捨てることはありません。
私は決して彼を捨てることはありません。
彼が初めに私を愛してくださったから。
素晴らしい、素晴らしい、イエスは私にとって、
霊妙なる議士、大能の神、平和の君は彼なのです。
ああ、私を救い、すべての罪と恥から私を守られている、
私の贖い主は素晴らしい方、彼の御名をほめよ…

さあ、彼に歌いましょう!

素晴らしい、素晴らしい、イエス様、私にとっても、
霊妙なる議士、大能の神、平和の君こそが彼。
ああ、私を救い、すべての罪と恥から私を守り続けておられる
私の贖い主は素晴らしい方、彼の名をほめたたえよう!

83 そう感じているすべての人は、「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

ああ、ハレルヤ!聖霊とともに今ここにやって来る人がいるのが見えます。

私はかつて失われていました、今見つけられ、罪に定められることなく自由になったのです。

イエスは自由と完全な救いを与えられます。

私を救い、すべての罪と恥から私を守り続けておられる、私の贖い主は素晴らしい方、彼の御名を褒め称えよう…

さあ、手を挙げて、本当に賛美しましょう…

ああ、素晴らしい、素晴らしい、イエス様は私にとって、
靈妙なる議士、大能の神、平和の君こそが彼。

ああ、私を救い、すべての罪と恥から私を守り続けておられる、
私の贖い主は素晴らしい方、彼の御名を褒め称えよう。

あなたは彼を愛していますか?[会衆は、「アーメン!」と言います。— 編集。]ああ、素晴らしい!罪びとがすべての人としての恐れ、すべての罪に定められることを彼の内でただ自由になれる、血で満たされた泉を褒め称えよう。ハレルヤ!ああ、何ともそれは本当に素晴らしいのです!

さて、それをもう一度歌っている間、メソジスト、バプテスト、カトリック、長老派のすべてに、これを歌っている間、「素晴らしい、イエスは私に」を聞いてもらいましょう。ただ振り向いて、お互いに握手してみましょう。古き良き混合。ご存知のように、私はそれが好きなことです。さあ、私たちがそれをやっている間に、歌いましょう。

ああ、素晴らしい、素晴らしい、イエスは私にとって、

84 [デモスシャカリアン兄弟がブラナム兄弟に話します、「ブラナム兄弟、私はジョンソン大統領に関する連絡があり、心臓発作と言うことで病院に急いで行きました、そしておそらく私たちは彼と私たちの国のために祈るべきです。」兄弟たちはそれについて話し合います。誰かが「ちょっと待ってみよう」と言います。— 編集。]

素晴らしい、イエス様は(そうです)

ああ、靈妙なる議士、平和の君

[シャカリアン兄弟は再びブラナム兄弟に話します。「ごめんなさい、もう一度謝ります、一分だけ降りて来てもらえますか?」アール・プリケット兄弟が会衆を率いて歌います、素晴らしい。テープ上の空白のスポット。会衆が歌う「命の川はある。」テープ上の別の空白のスポット— 編集。]

聖書は、「権威のある人々のために祈りなさい」と言っています。

85 我々の天のお父様、私たちは私たちの国の指導者である大統領の必死な必要のため立ち上がり祈ります。主よ、彼はこれを決して知らないかもしれませんが、あなたは御存じです。ジョンソン兄弟があなたを信じる者であると公言しているゆえに祈ります。そして、お父様、私たちは理解している限り心臓発作が彼を襲ったようです。神よ、彼の命を救ってください。とにかく、私たちは今、国家危機に瀕しています。主よ、あなたの御霊を彼に臨ませてください。そして今、病院または彼がどこにいても、あなたの霊がそのウォルターリード病院に下り、彼の体に触れて、彼の命を救ってください。主よ、その男は私たちが理解している以上のプレッシャーを受けています。ですから、神様、私たちは、この国の一員達として、私たちの指導者のため、彼の命を引き延ばして下さるようにこの大いなる時代においてイエスキリストの御名によって祈ります。アーメン。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7